

福岡県 獣医師職 採用案内

**福岡県庁で公務員獣医師として一緒に働いてみませんか？
 公務員獣医師は動物も人も社会も守るお仕事です。**

仕事内容と主な勤務先

「公衆衛生分野」若しくは「家畜衛生分野」でのお仕事となります。
 主な勤務先は、「保健福祉(環境)事務所」、「食肉衛生検査所」、「家畜保健衛生所」です。このほか、本庁、農林業総合試験場などがあります。
 また、福岡県では全国初の「動物保健衛生所」を令和9年度に開設します。

保健福祉(環境)事務所

「保健衛生課」などに配属され、食品衛生、動物愛護、生活衛生に関する業務に従事し、健康や環境を守る役割を担っています。

- 飲食店や食品工場等の営業許可や監視指導、食中毒の処理
- 捕獲・収容された犬猫の保護や健康確認
- ブリーダーなど動物取扱業の登録や監視指導
- 理・美容室や旅館、公衆浴場の許可や監視指導 など

収容した犬の健康確認



食肉衛生検査所

と畜場や食鳥処理場で、牛、豚、鶏などの食肉検査に従事し、食肉の安全を守る役割を担っています。

- と畜検査・食鳥検査により病気の食肉を排除
- と畜場・食鳥処理場の衛生検査及び衛生指導 など

食肉検査



家畜保健衛生所

家畜伝染病の発生予防やまん延防止、慢性疾病対策、家畜の病気の診断、さらに安全・安心な畜産物生産サポート、動物用医薬品や飼育動物診療施設に関する業務に従事します。

- 家畜伝染病予防、まん延防止のための検査
- 農家への家畜衛生技術指導
- 家畜伝染病の診断、各種疾病の原因究明(ウイルス、細菌、病理、生化学検査) など

肉用鶏の衛生指導



農林業総合試験場

畜産農家や関係団体からの要望を受け、「博多和牛」や「はかた地どり」をはじめとした本県畜産物のさらなるブランド力の強化を目指し、高付加価値化や生産性向上につながる技術の開発を行っています。

- 乳牛の繁殖及び飼養管理、飼料作物の栽培及び利用に関する試験研究
- 肉牛の繁殖及び肥育技術に関する試験研究
- 家きんの改良、繁殖及び飼養管理、鳥獣害対策に関する試験研究 など

脂肪酸分析のための試料採取





動物保健衛生所イメージ図

動物保健衛生所(令和9年度供用開始予定)

人や動物を人獣共通感染症、薬剤耐性菌、家畜伝染病から守るため、本県では動物全体の感染症の発生状況を把握し、その予防に役立てる機関として、令和9年度に全国で初めて動物保健衛生所を設置します。

- 家畜に加え、愛玩・展示動物、野生動物の人獣共通感染症や薬剤耐性菌等の調査・研究
- 診療獣医師からの動物の保健衛生に関する相談に対応、人獣共通感染症の情報収集
- 保健環境研究所等の関係機関と連携し、教育や普及啓発活動等のワンヘルスの推進 など

若手職員の一瞥

case01



入庁3年目
農林水産部筑後家畜
保健衛生所
防疫課
主任技師

一言メッセージ

家畜保健衛生所の業務は、家畜衛生に関するものから獣医事、薬事まで多岐にわたります。

特に日々の食卓を支える畜産現場での仕事は、非常にやりがいがあります。現場で皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

これまでの県歴

入庁～3年目 筑後家畜保健衛生所 技師～主任技師

一日の流れ

- 8:30 メールや1日のスケジュールを確認し、課内で出張予定や連絡事項を共有
- 9:00 家畜の検査のため、養豚農場へのお出張準備。出発
- 10:30 農場到着。畜主と合流し、採血予定個体や頭数等の最終確認後、採血開始
- 11:30 採血終了。検体や採血道具など忘れものがないか確認をして帰庁。時間に余裕があれば農場近くのおいしいお店でランチをすることも
- 13:00 片づけと検査対象の疾病に合わせて検体の処理を実施
当日に検査がある場合は実施
- 15:30 検体表、出張記録等の作成
当日検査があった場合は、畜主へ電話で結果の報告
- 17:15 明日の出張確認や準備をして、退庁

case02



入庁10年目
北筑後保健福祉環境
事務所
保健衛生課保健衛生係
主任技師

一言メッセージ

保健所では動物関係だけではなく、食品、旅館等の許可や衛生指導を行っており、他業種の方と接する機会が多いです。また、私は子育て中ですが、福岡県では子育てに関する制度が多くあり、働きやすい環境が整っています。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

これまでの県歴

入庁～2年目 京築保健福祉環境事務所 技師～主任技師
3年目～8年目 南筑後保健福祉環境事務所 主任技師
9年目～現在 北筑後保健福祉環境事務所 主任技師

一日の流れ(部分休業・休憩時間の特例を利用)

- 9:15 1日のスケジュールを確認。収容動物の体調確認。(食欲の有無や、嘔吐下痢等がないか確認する。)
- 10:00 旅館業の新規調査。(基準に適合しているか施設を確認する。)
- 13:00 午前中に行った施設調査の事績をまとめる。
- 14:30 収容動物の飼い主からの電話。お迎えに対応する。
- 15:30 ペット飼育支援アドバイザーとの打ち合わせ。(県民からペットに関する相談を受けたため、対応方針について一緒に検討する。)
- 16:45 退庁。子供のお迎えに行く。

先輩職員からのメッセージ



農林水産部
畜産課企画監

主な県歴

- ・平成4年 入庁
- ・令和6年 農林水産部畜産課企画監

受験者の皆さんへ

農林水産部で働く獣医師は、畜産の振興、畜産物の安全安心の確保、人と動物の共生社会の推進や家畜の伝染病対策といった幅広い業務に携わることになります。獣医師としての知識や技術をフルに活用して、広く県民のためになる仕事をすることに大きなやりがいを感じています。入庁後に様々な研修を受けることにより専門的なスキルや知識を積みあげることが出来ることも大きな魅力です。

また、本県は全国に先駆けてワンヘルスを推進しています。令和9年度中には国内初の「動物保健衛生所」を設置する予定であり、獣医師の活躍する業務はますます増えていきますので、熱意と情熱溢れる皆さんの力を今こそ必要としています。魅力あふれる福岡県で私たちと一緒に働いてみませんか。

人材育成の取組

| 職層 | 人事配置の考え方 | 階層別研修 |
|---|--|---|
| 技師 20代前半 ～20代後半 | <採用後10年間（早期人材育成期間）> ○ 本庁と出先機関の人事交流や異なる部門を経験することを基本とした人事配置 ○ 在所年数5年を基本に異動 | ○新規採用職員研修 ○技師研修 （採用3年目又は5年目） ○主任昇任研修 |
| 主任技師 20代後半 ～30代後半 | ○ 本人の適性を踏まえながら、引き続き、将来のキャリア形成の幅を広げることを意識した人事配置 ○ 在所年数5年を基本に異動 | ○主任選択必修研修 （主任昇任後5年目） |
| 技術主査 30代後半 ～40代前半 | | ○主査研修 |
| ライン係長 40代前半 ～40代半ば 課長補佐 40代半ば ～50代後半 | ○ これまでの職務経験や本人の適性等を踏まえた人事配置 ○ 異動の目安は2～3年 | ○係長研修 ○課長補佐研修 |
| 課長級 次長級 50代後半～ | | ○課長級研修 ○所属長研修 |

このほかにも、厚生労働省への職員派遣や業務に関する研修が充実しており、学ぶ機会が数多くあります。初めて体験する業務であっても、心配はいりません！

（福岡県主催）

【公衆衛生分野】

- 食品衛生監視員初任者研修会
- 食品衛生監視員講習会（研究発表、特別講演）
- 疫学研修
- 食品検査研修
- と畜検査・食鳥検査員研修
- 狂犬病確定診断のための検査技術研修会

【家畜衛生分野】

- 初任者研修：業務の基本的事項について
- 家畜衛生伝達研修：農林水産省の特殊講習会の内容について
- 病性鑑定研修：病性鑑定について実習
- 家畜飼養管理研修：農林総合試験場で牛や鶏の飼養について実習
- 検査技術習得研修：検査技術の習得のための研修
- 動物薬事研修：動物用医薬品の適正な取り扱いについて など

※上記以外に、厚生労働省、環境省、農林水産省等主催の研修も受講できます。

勤務条件など

勤務時間・休暇

勤務時間は7時間45分が基本です。始業時間は①8時～②8時30分～、③9時～、④9時30分～、⑤10時～の中から選択(1日単位で選択可)できます。

休日は土曜日・日曜日(完全週休2日制)、祝日、年末年始です。年次休暇は1暦年毎に20日あり、最大20日まで翌年に繰り越すことができます。そのほか有給休暇として、特別休暇(夏季(6日間)、結婚、長期勤続、忌引等)、病気休暇の制度があります。

※窓口・施設など部署により、勤務時間や休日異なる場合があります。

給与

初任給およびモデル給与は次のとおりです(令和8年1月現在)。また、期末・勤勉手当(ボーナス)が1年間に約4.65月分支給されます。ただし、これらの額は条例などの改正により変更になることがあります。

<初任給>

| 試験の種類 | 初任給 |
|----------------|------------|
| 選考試験(大学6年卒業程度) | 341,000円程度 |
| | 330,000円程度 |

注1:家畜保健衛生所勤務の場合

注2:保健福祉(環境)事務所で狂犬病予防等勤務の場合

※職歴・学歴・経験年数により加算される場合があります。

※このほか、通勤手当(原則全額支給)、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。

<モデル給与>30歳、家賃6万1千円の場合

| | 家畜保健衛生所勤務の場合 | 保健福祉(環境)事務所勤務の場合 |
|---------------|--------------|------------------|
| 基本給 | 347,200円 | 343,800円 |
| 地域手当 | 18,700円 | 16,400円 |
| 扶養手当(配偶者、子1人) | 14,500円 | 14,500円 |
| 住居手当 | 28,000円 | 28,000円 |
| 通勤手当(受給者の平均) | 13,300円 | 13,300円 |
| 合計 | 448,700円 | 416,000円 |

※このほか、正規の勤務時間を超えて勤務した場合には時間外勤務手当が支給されます。

働きやすい職場を目指しています

・ワーク・ライフ・バランスの推進

毎週水曜日と金曜日、毎月19日(育児の日)を**全庁一斉定時退庁日**としていることに加え、毎年7月及び8月のそれぞれ第3週を**定時退庁推進週間**としています。

さらに、1日の勤務終了後から翌日の勤務開始までの間に原則として11時間以上のインターバル(休息)時間を確保する

「勤務間インターバル」や、年間を通して連続休暇(10日以上)の連続休暇を2回以上の取得を促す

「連続休暇取得促進」の取組みを推進しています。

・子育てしやすい環境の整備

産前産後休暇や育児休業のほか、育児短時間勤務、父親育児休暇、子の看護休暇など、子育て支援のための制度を設けています。

また、本県の独自策として、仕事と育児を両立しやすい職場環境をつくるため、育児休業を取得した職員の業務を分担した同僚職員に対して**勤勉手当の加算**を行っています。(令和6年度男性育児休業取得率は77.1%)

・働き方改革の推進

全ての職員がワーク・ライフ・バランスを実現しながら、それぞれの能力を十分に発揮できる、働きやすい県庁をめざした「働き方改革」を推進しています。特に、慣習にとらわれない若手職員のアイデアを提案として取り入れる「若手職員による業務の見直し」や県の将来の発展に向けて取るべき方向や政策について職員が自主的に研究、提言する「未来への提言」などを通じて、若い職員の発想や提案を積極的に取り込み、県庁の活性化、風通しの良い職場づくりを進めています。

獣医師職の業務に関する問合せ

(公衆衛生分野)
福岡県保健医療介護部生活衛生課
電話番号092-643-3279
hoeisei@pref.fukuoka.lg.jp

(家畜衛生分野)
福岡県農林水産部畜産課
電話番号:092-643-3496
chikusan@pref.fukuoka.lg.jp

試験に関する問合せ

福岡県人事委員会事務局任用課
電話番号:092-643-3956
saiyo@pref.fukuoka.lg.jp



※このリーフレットは令和8年2月版です。

試験の実施状況や応募方法等、詳しくは県のホームページをご確認ください。